



多種多様な群馬県産農産物や魅力的な観光資源をPR 大田市場で群馬県知事等によるトップセールスが開催！

首都圏における群馬県知事等によるトップセールス

- 期日：10月15日(月)～16日(火)
- 場所：八芳園・大田市場
- 主催：群馬県・J A 全農ぐんま・群馬県園芸振興協議会・群馬県園芸協会
- 内容：ぐんまの食材を語るタベ及び大田市場における本県産農産物の試食宣伝やPR等

■ オールぐんまのコース料理で群馬県をPR！

群馬県知事や県農業団体の代表等によるトップセールスが開催されました。この事業は本県産農産物の販売促進を行うとともに、仲卸業者や量販店・小売店等の実需者に対し本県産農産物を売り込むことによって本県のイメージアップを図ることを目的に、京浜地区で毎年実施しています。

15日は、白金台にある八芳園で「ぐんまの食材を語るタベ」が開催され、大澤知事から、「H28年の本県農業算出額は2,632億円であり、過去10年間で17%増加と全国でもトップクラスの伸び率です。今後とも大消費地に近い立地条件を生かし、オールぐんままで更なる生産拡大や品質向上、安定供給体制の確立に取り組んでいきたい。また、本県産農畜産物統一ロゴマークの利用も81品目と拡大しています。今後とも皆様のお力添えをお願いします。」と挨拶がありました。

また、群馬県産食材による会食では、本県産野菜の盛り合わせを始め、上州和牛やギンヒカリ等群馬県を代表する食材が使用され、デザートも「ドライやよいひめのムース」とオールぐんまのコース料理が提供されました。群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」とともに群馬コンシェルジュによる群馬の観光案内も行われ、本県産農畜産物の豊富さや美味しさ、多種多様で魅力的な観光資源についてPRしました。

■ 本県産農産物の様々な試食品大好評！

16日は、早朝より大田市場でこの時期の主要な本県産農産物（キャベツ・きゅうり・なす・ほうれんそう等の22品目）や加工品（こんにやく・つけもの・カット野菜等の18アイテム）が展示されました。試食品には、「ざく切りキャベツの味噌和え」・「きゅうりのしょうゆ糀和え」・「ほうれんそうのおひたし」・「茹でブロッコリー」・「ミニトマト」・「漬け物の盛り合わせ」の6種類が提供され、20分ほどですべて完食となる盛況ぶりでした。

今回は県下すべての農協代表者も出席し、本県産農産物のPRを行いました。セリ開始前には大澤知事と全農大澤会長による挨拶が行われ、日頃の本県産農産物の取扱いに対する感謝と、今後のより一層の取扱いに対するお願いが市場関係者に伝えられました。



「ぐんまの食材を語るタベ」



群馬県産農産物の展示



試食宣伝の様子



東京青果のセリ台で群馬県知事等の挨拶